

「探求と創造 ～進化を続ける青年部～」

～コロナ禍においても絶やさぬ青年部活動～

2021-2022事業報告書

工組・支部名：北海道電気工事業工業組合青年部連合会 名寄支部

資料提出日：令和5年2月20日

1. 【事業名】子ども工作教室(BG塾inけんぶち)

【区分】新規事業・継続事業(2年目) ※該当事業を選択してください。

【分類】(B) 下記A～Fより選択してください。

| | | | | |
|---------|----------|----------|---------|-------|
| A:意見交換会 | B:体験型 | C:ボランティア | D:交流 | E:研修 |
| F:寄贈、寄付 | G:制作・製品化 | H:提携 | I:コンテスト | J:その他 |

2. 【実施日時・作成者】 令和5年7月26日(火) 品田 新一

3. 【実施場所】 剣淵町B&G海洋センター

4. 【提言書2020との適合性】本事業に当てはまる項目番号と提言書ページ数をご記入ください

提言書2020 ➡ <https://tinyurl.com/yhrft7xb>

- ①人材育成と後継者育成(P.5～) ②組合員の経営安定化の支援(P.12～)
③技術・施工品質の向上と経営能力の向上(P.16～)

◎項目番号: ① _____ ◎提言書ページ: _____

◎提言書にない場合: _____

5. 【事業目的】

参加の子供たちに、普段さわることのできない電気の仕組みに触れて楽しんでもらうとともに電気工事に対して興味をもってもらう。

また、地域に対して、業界として取り組んでいることをアピールし、社会的価値を高めることを目的とする。

6. 【事業内容】

BG塾inけんぶち内 1コマ

『でんき工作教室』LED光ファイバーランタンをつくってみよう

・講師派遣・工作キット提供

7. 【参加員数】

青年部員3名、工作教室参加34名

8. 【外部協力者】

剣淵町B&G海洋センター

剣淵町教育委員会

9. 【事業総額】

80,000円

「探求と創造 ～進化を続ける青年部～」

～コロナ禍においても絶やさぬ青年部活動～

10. 【事業の成果・PRポイント】

工作だけでなく電気の仕組みや不思議さを体験できるLED、光ファイバーを用いたランタンのキットを選定したことで、教室終了後も楽しく学んでいただける事を期待しました。
また、電気工事組合として参加することで、業界、組合の活動をPRする事が出来ました。

11. 【反省点または工夫した点】

広い管内で青年部全体で取り組むことが難しい現実の中、各地で開催されるイベント、教室等に参加、協力することはその教室での成果だけでなく、経験や成果を青年部全体で共有できる機会であると感じました。

12. 【別添資料(写真・動画等)】※事業活動について掲載したホームページやSNS等のURLを記載

工作やカヌー体験
夏休み児童対象のB&G塾が開講
剣淵町



ランタンづくりを行う子どもたち

「B&G塾」が始まり、夏休み中の子どもたちが工作体験やカヌー体験などを行っている。
B&G塾はB&G財団の支援を受け、剣淵町B&G海洋センターが主催し昨年からは実施している。
B&G塾には小学3年生から6年生まで34人が参加。26日は午前中にラジオ体操や学習をしたあと、工作教室で光ファイバーを使ったランタンづくりを体験した。

工作教室は北部電気工事事業協同組合青年部(品田新一部長)が工作キットの提供や講師として協力、カラーセロファンを使った思いのデザインでランタンづくりを行った。

B&G塾は28日までの3日間と8月5日と6日に実施、桜岡湖でのカヌー体験やニュースポーツ体験、学び舎ひらなみとのカレイライストづくり、かけっこ教室など、さまざまな体験を行う予定となっている。(五十嵐直人)

「探求と創造 ～進化を続ける青年部～」

～コロナ禍においても絶やさぬ青年部活動～

